

【2022 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	45	0	0	55	
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	10	20
	思考・推論・創造する力	0	15	0	0	15	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	10	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	10	20
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	学期末にレポートを提出してもらい評価する。レポートのテーマは講義中に提示する。評価は、内容（問いを適切に理解し答えているか、自分の意見を述べているか）、文章の構成、誤字・脱字等で行う。				Teams を利用して個別のフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	毎講義後に Teams 上でリアクションペーパーの提出を求める。講義内容に関する気づき、発見、疑問などが具体的に記述されているかを評価する。（全 15 回、各 2 点満点で計 30 点満点）また、GW を実施する回には振り返りを作成し提出してもらう。GW を通して得た気づきや考察が具体的に記述されているかを評価する。（計 25 点満点）				次回の講義でコメントへのフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	公認心理師資格を有し、大学の学生相談室でのインテーク面接（2 年）や、病院・クリニックでの心理検査の施行（2 年）の経験がある。						
実践的授業の内容	専門性とこれまでの経験をもとに、受講生がイメージしやすい具体例や実践的な情報を交えながら授業を進める。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「臨床心理学概論」や「心理療法」を履修済みであることが望ましい。 ◇ 本科目は面接授業だが、<u>毎回、課題提出等には Teams を利用する</u>。スムーズに使用できるように練習しておくこと。 ◇ 講義中に、自分の考えを発表する場や学生間の意見交換の場を設ける。他者の考えを知ることで得られる気づきや発見もあるため、積極的な態度で受講することを望む。 ◇ 大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 ◇ 今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によってシラバスの変更が行われることがある。 						